2027年3月期　第2四半期（中間期）決算説明補足資料

エンカレッジ・テクノロジ株式会社
（証券コード：3682）
2026年11月10日



目次

1. 2027年3月期　第2四半期（中間期）　決算概要

2. 2027年3月期　業績予想

3. 2027年3月期　下半期重点施策

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

2027年3月期　第2四半期（中間期）決算概要



2027年3月期 第2四半期 決算概要

（単位：百万円）

	2026年3月期 第2四半期	2027年3月期 第2四半期	増減額	増減率	主要な変動要因
売上高	1,287	1,223	－64	-5.0%	次頁詳細
売上原価	625	615	-9	-1.5%	ほぼ計画どおり進捗
売上総利益	662	607	－54	-8.3%	-
販管費	524	504	-20	-3.9%	ほぼ 計画どおり進捗
営業利益	137	103	-34	-25%	-
経常利益	141	110	-31	-21.9%	-
当期純利益	96	74	-22	-23.1%	-

売上高は前期比で5.0%減少。
売上原価、販売管理費は、減価償却費、教育費、広告宣伝費は増加したものの生産性向上により外注費減少で2.5%減少。利益は前期比で約20%減少。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

売上構成の推移

（単位：百万円）

構成項目	2026年3月期 第2四半期	2027年3月期 第2四半期	増減額	増減率
ライセンス	274	223	-51	-18.6%
保守サービス	732	720	-11	-1.6%
クラウドサービス	113	132	+19	17.5%
コンサルティングサービス	155	135	-19	-12.8%
SIO常駐サービス	9	8	−0	-2.4%
その他	2	1	-1	-44.5%
売上高合計	1,287	1,223	-64	-5.0%

ライセンスは顧客予算がAI投資に振り向けられたこと等により減少。ライセンスに派生するコンサルティングサービス、保守サービスも対前期で減少。
クラウドサービスは大きく伸長。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

売上原価と販売費および一般管理費の状況

売上原価　　9百万円 減少
販管費　　20百万円 減少　　（前年同期比）
合計　　29百万円 減少

主な増減内訳

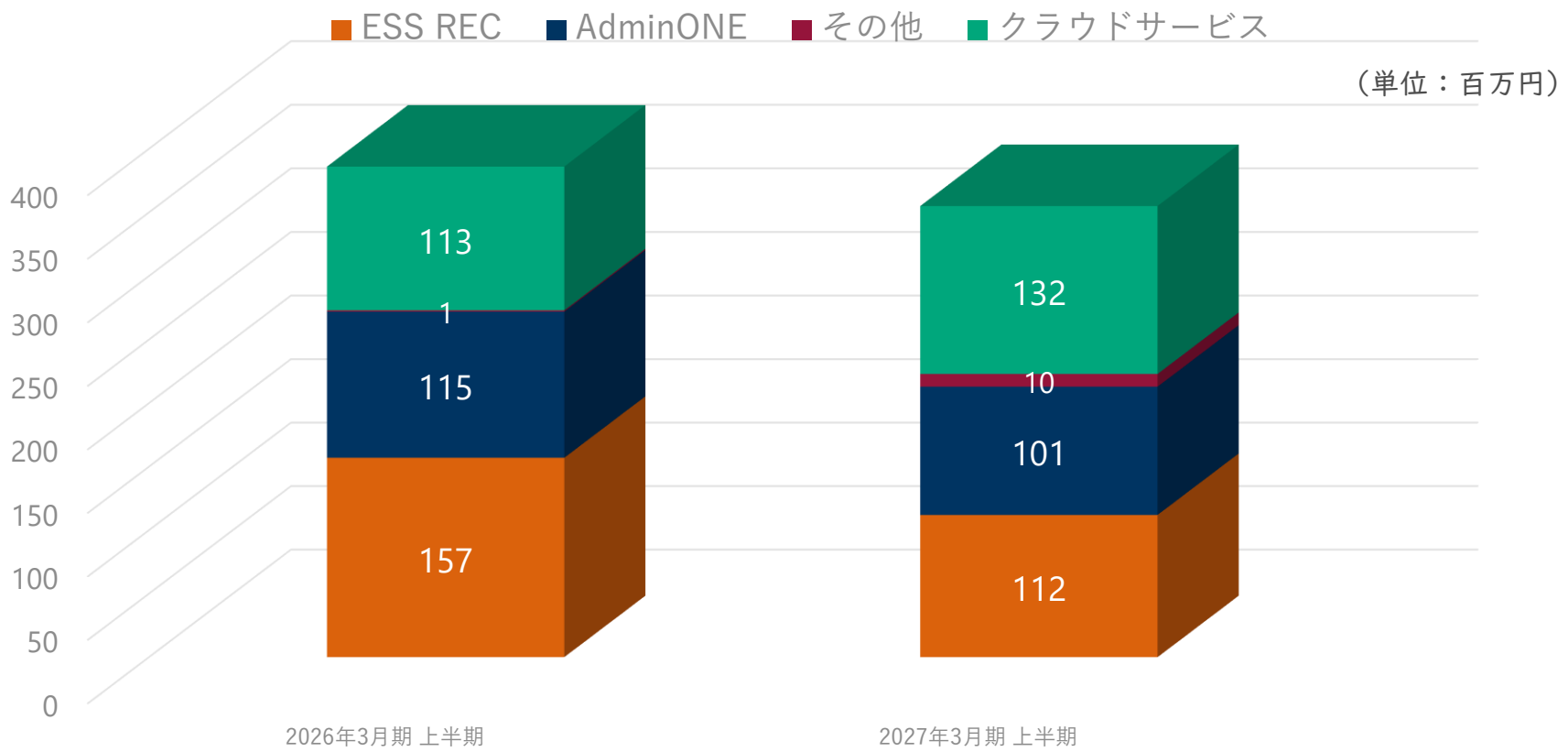
人件費・外注費※1	115百万円(減少)
減価償却負担※2	46百万円(増加)
教育費・広告宣伝費	22百万円(増加)
その他(通信費等)	17百万円(増加)

※1　生産性向上による外注要員減による外注費負担減85百万円

※2　ソフトウエア償却費からソフトウエアに計上される機能拡張費用を控除。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

ライセンス(製品別)/クラウドサービス前期比較



ESS REC（証跡管理）は28.8%減少。
AdminONE（特権管理）は12.5%減少。
クラウドサービスは17.5%増加。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

貸借対照表概況

（単位：百万円）

	2026年3月期	2027年3月期 第2四半期	増減額
流動資産	4,364	4,404	40
固定資産	611	592	-19
総資産	4,975	4,996	21
負債	1,408	1,527	118
純資産	3,566	3,469	-97

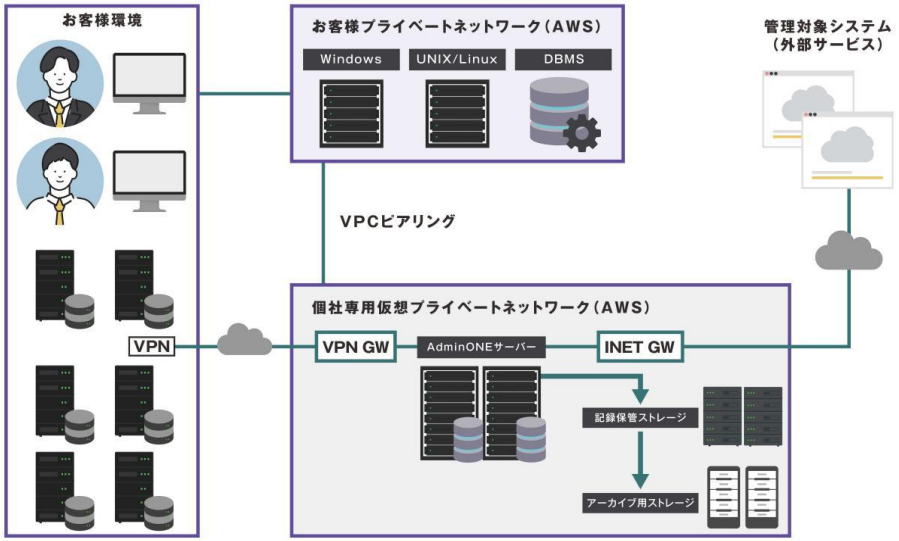
流動資産は、売掛金減少、契約負債増加に伴い現預金が47百万円増加。
負債は、保守サポートサービス売上に係る契約負債(前受金)は207百万円増加(契約負債は収益の認識に伴い取崩)した他未払法人税・賞与引当金の減少88百万円。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

その他トピックス

次世代型特権ID管理ソフトウェアESS AdminONEの
クラウド版「ESS AdminONE Cloud」を2026年4月より提供開始

　ESS AdminONEは、コンピューターシステムに対してあらゆる権限を有する特権IDを適切に管理することで、内外のセキュリティ脅威からシステムを守り、システム運用の安全と安定稼働を実現する次世代型特権ID管理ソフトウェアです。「ESS AdminONE Cloud」は、ESS AdminONEの機能をクラウドサービスとして提供するサービスです。お客様はAdminONEサーバーの準備や保守を行うことなく、ご利用いただけます。

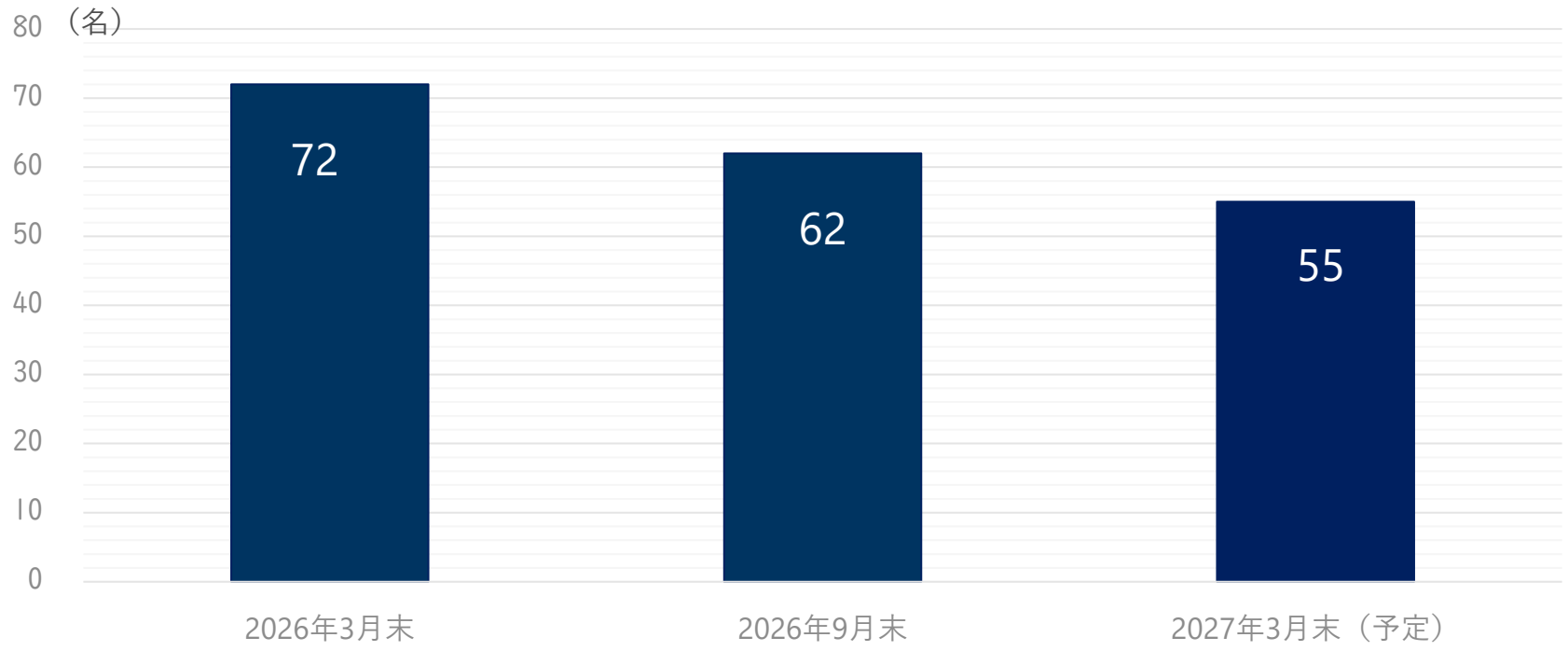


Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

その他トピックス

AI活用や業務プロセス改善による生産性向上により外注費削減

主に品質保証（テスト）や製品開発におけるAI活用や業務のシステム化などのプロセス改善により、生産性の向上を図り、外注費削減を進めております。前期からの協力会社要員の推移は以下のとおりです。



Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

2027年3月期　業績予想



2027年3月期 業績予想 *期初からの変更なし

（単位：百万円）

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減額	増減率	主要な変動要因
売上高	2,584	2,800	216	8.3%	次頁詳細
売上原価	1,285	1,241	-44	-3.4%	人件費増加・外注費減少による
売上総利益	1,299	1,558	259	19.9%	-
販管費	996	1,238	242	24.3%	人件費、研究開発費、広宣費、教育費等の増加による
営業利益	303	320	17	5.6%	-
経常利益	315	326	11	3.5%	-
当期純利益	212	223	11	5.2%	-

売上原価は、賃上げによる人件費増加の一方で外注費減少を見込む。販管費は、賃上げによる人件費、研究開発費、広告宣伝費、教育費等の増加を見込む。
引き続き、製品機能拡張、人的資本への重点投資を実行する。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

売上構成の推移

*期初からの変更なし

（単位：百万円）

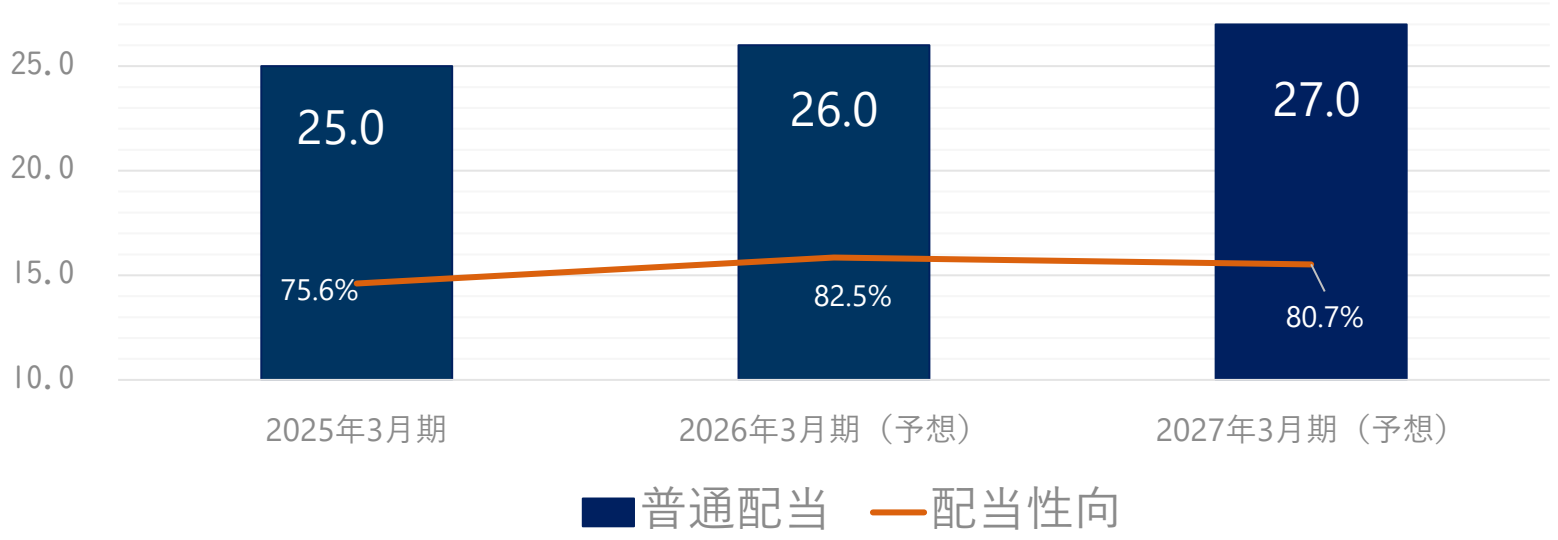
構成項目	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	増減額	増減率
ライセンス	504	600	96	19.0%
保守サービス	1,480	1,538	58	3.9%
クラウドサービス	239	272	33	13.8%
コンサルティングサービス	340	371	31	9.1%
SIO常駐サービス	17	16	-1	-5.9%
その他	2	0	-2	-%
売上高合計	2,584	2,800	216	8.3%

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

2027年3月期　配当予想　*期初からの変更なし

・配当性向は33.3%以上かつ純資産配当率（DOE）5%程度を目安とし安定的かつ継続的な利益配分の方針
なお、中期事業計画の進捗による自己資本利益率（ROE）の改善に応じて、純資産配当率（DOE）の目安は適宜、見直します。
・2027年3月期は1円増配の1株当たり27円を予想（配当性向80.7%、DOE5%）

（単位：円）



Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

2027年3月期　下半期
重点施策



2027年3月期　重点施策

- 事業計画（KPI）達成
- 新製品・サービスリリース/品質向上
- 人材強化（パフォーマンス20%UP）

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

事業計画（KPI）達成

新規ならびに追加案件の創出

既存顧客・代理店への深耕

- 既存顧客の各階層へ訪問を拡大し深耕を強化
- 営業増員により代理店の顧客担当部門へのアプローチ強化
- マーケティング活動強化により純新規商談発掘

保守・クラウドサービスの更新率向上

- 顧客満足度調査による利用状況の把握
- 顧客担当SEによる利活用推進
- クラウドサービス機能の拡充による継続的利用促進

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

新製品・サービスリリース/品質向上

新製品/新Cloud/新サービスリリース・品質の向上に注力

新製品/新Cloud(製品版と同一機能) /新サービスリリース

- ESS AdminONE Cloud/ESS REC6 Cloud リリース(製品版と同一機能)
- ESS REC 6、ESS AdminONE 機能拡張版リリース
- 新製品/新Cloud（AIによる点検/監査自動化）開発
- 特権ID管理コンサルティングの新サービスリリース

品質向上

- 開発スペシャリストを品質タスクフォースへ投入・品質強化
- AI活用・プロセス改善による社員スキル強化と外注費削減

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

人材強化（パフォーマンス20%UP）

当社の重点項目（マテリアリティ)は「人材」

パフォーマンス向上

- パフォーマンス向上に向けた人事評価制度へ見直し
- パフォーマンス向上実現に報いる報酬制度へ改定
- ベンチャースピリットの醸成
  挑戦する意欲／プライドと当事者意識／成し遂げる努力

人材育成

- 組織、業務をリードする次世代リーダーの育成
- PM、PLをはじめ早期戦力化に向けた育成メニューの拡充
- 外部人材削減に伴うスキルの社内移転により人材基盤強化

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスクおよび不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となる情報を掲載する場合があります。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

Copyright © Encourage Technologies Co., Ltd.